スポーツニッポン
スポーツニッポン新聞社　大阪本社 ☎06(6346)8500
〒530-8278 大阪市北区梅田3の4の5 ©スポーツニッポン新聞社2019(日刊)
昭和24年2月10日 第3種郵便物認可 http://www.sponichi.co.jp/
2019年（平成31年）3月16日【土】大安
第25098号 10版広

PLAY
自分を遊べ、世界を遊べ。

パチンコ&スロット Venus Gallery ヴィーナスギャラリー

スポニチ

広島勢いざ出陣

呉 VS 市和歌山 広陵 VS 八戸学院光星

23日開幕

第91回選抜高校野球大会（23日開幕、甲子園）の組み合わせ抽選会が15日、大阪市北区の毎日新聞大阪本社オーバルホールで行われた。2年ぶり2度目出場の呉は、前回に続き開幕試合を引き当て市和歌山（和歌山）と戦うことが決まった。昨秋中国大会覇者の広陵は4日目第2試合で昨秋東北王者の八戸学院光星（青森）と1回戦を戦う。また、選手宣誓は広陵の秋山功太郎主将（3年）に決まった。
【関係記事終、4面】

第4日第2試合

第1日第1試合

また開幕戦

センバツ組み合わせ決定

戸田ボートSGボートレースクラシック」今日開幕

Yellow Hat タイヤも選ぶならイエローハット
公営面

第91回センバツ1回戦組み合わせ

呉（広島）	第1日 ❶	10:30
市和歌山（和歌山）		
高松商（香川）	第1日 ❷	13:00
春日部共栄（埼玉）		
履正社（大阪）	第1日 ❸	15:30
星稜（石川）		
日章学園（宮崎）	第2日 ❶	9:00
習志野（千葉）		
明豊（大分）	第2日 ❷	11:30
横浜（神奈川）		
米子東（鳥取）	第2日 ❸	14:00
札幌大谷（北海道）		
津田学園（三重）	第3日 ❶	9:00
龍谷大平安（京都）		
盛岡大付（岩手）	第3日 ❷	11:30
石岡一（茨城）		
山梨学院（山梨）	第3日 ❸	14:00
札幌第一（北海道）		
筑陽学園（福岡）	第4日 ❶	9:00
福知山成美（京都）		
広陵（広島）	第4日 ❷	11:30
八戸学院光星（青森）		
富岡西（徳島）	第4日 ❸	14:00
東邦（愛知）		
明石商（兵庫）	第5日 ❶	9:00
国士舘（東京）		
松山聖陵（愛媛）	第5日 ❷	11:30
大分（大分）		
啓新（福井）	第5日 ❸	14:00
桐蔭学園（神奈川）		
熊本西（熊本）	第6日 ❶	9:00
智弁和歌山（和歌山）		

※開会式は23日9:00

握手する広陵・秋山主将（左）と八戸学院光星・武岡主将

健闘を誓い合った市和歌山・米田主将（左）と呉・上垣内主将（撮影・奥調）

〝ナカイ監督対決〟から 4度目制覇照準

広陵の中井哲之監督（56）は4日目第2試合に「（同じ広島勢で呉の）開幕戦はコンディションを合わせるのが難しいので、こっちの方がいいですね」とうなずいた。

選び抜かれた18人で勝負する。指揮官が「ベンチ入りを決めるので（頭が）いっぱいだった」と振り返るほど、激しい競争が繰り広げられた。主将の秋山捕手は「投手陣は球威アップはもちろん、対戦するバッターのことをイメージして投球ができている」と状態の良さに手応えを示す。自身も出場が保証されておらず、昨夏の正捕手で今大会は背番号3を付ける鉤流（つりゅう）大遂内野手（3年）と大会までの練習試合で競い合っていく。

中井監督は八戸学院光星について強打のイメージと話し「（先発投手が）行けるところまで行って、つなぎたい」と昨秋同様の継投を思い描く。敵将・仲井宗基監督（48）との「ナカイ対決」を制し、チーム4度目の選抜制覇へ弾みを付ける。

呉市民の思い背負って

呉の主将・上垣内俊早内野手（3年）は苦笑いしていた。開幕戦を引き当てたことにしばらく気づかなかったからだ。壇上で手にした札は「1」。対戦相手が市和歌山であることを確認して自分の席へ戻り、あらためて前方のトーナメント表を眺めた。

「ああ、開幕戦じゃ、と。自分でもびっくりしています」

初出場した17年に続く開幕試合。中村信彦監督（64）も「ひょっとして、と思っていたら、その通りになって驚いている」と笑う。投手を中心とした守りの野球を掲げ、昨秋の公式戦をほぼ1人で投げ抜いたエース右腕の沼田仁（3年）も調子は良くなってきていると評価。「守備はある程度やってきた。打って勝つのは難しいので、接戦で勝つしかない」。同じ市立高校との激突に、理想とする展開を思い描いた。

呉市で唯一の市立高校だけに市民の応援が多く、地域との関わりも深い。昨春から広島国際大呉キャンパスで約半数の部員が寮生活を送り、管理栄養士が考えた食事メニューで体力強化に励む。年明けの1月3日には、部員全員でしまなみ海道往復サイクリング。レンタサイクルで橋を渡るときは強風でなかなか進めなかったが、尾道から四国までの往復60㌔を8時間かけて走り、チームの結束はさらに強まった。

上垣内はアルプスから見た甲子園初勝利の光景をはっきりと覚えている。前回出場時の至学館戦では9回に2点差を追いつき、延長戦を制した。「市民のみなさんに、元気はつらつなプレーを見てもらいたい」。2年前を再現し、呉市に元気と勇気を届ける。

2年前の再現じゃ

味のお手伝い…
株式会社 テイスティ
〒581-0016 大阪府八尾市八尾木北2-44
TEL：072-995-1515

4910852911699 00130